

仕様・サイズ

品番	:#1824228
品名	:バイオライト ファイアピット
材質	:(本体) 耐熱塗装炭素鋼、(焼き網・燃料ラック) ステンレス鋼
本体重量	:8.98kg
燃料	:薪、炭
内蔵電池	:10,400mAh リチウムイオン電池 (外部電子機器の充電にも使用可能)
稼働時間	:5～24時間
サイズ	:(使用時) 幅33×奥行68.6×高40.1 cm、(収納時) 幅33×奥行68.6×高26.7 cm
付属品	:グリルラック、燃料ラック、Micro USB充電ケーブル、レインカバー

その他

本製品の仕様、デザインは予告なく変更されることがあります。また、重量などのスペックには誤差が生じる場合があります。

 **BioLite**
取扱説明書

ファイアピット

Fire Pit

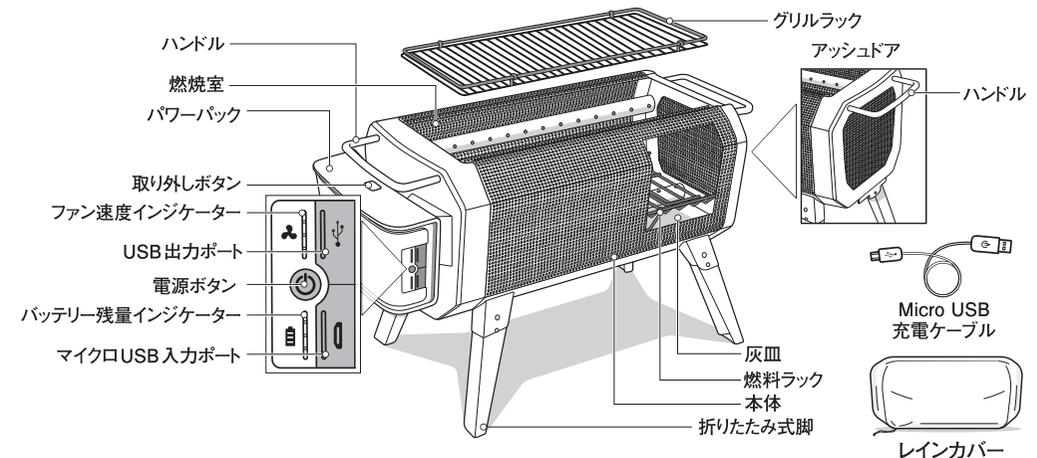
この度はお買いあげいただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書(以下「本説明書」といいます)は本製品の正しい取扱方法を説明しています。ご使用前に本説明書をよくお読みいただき、正しい使用方法をご確認ください。

なお、ご不明な点等ございましたら、販売店もしくは(株)モンベル カスタマー・サービスまでお問い合わせください。本説明書は大切に保管してください。

特長

送風ファンを搭載し、パワフルかつ煙の少ないたき火台です。メッシュになった側面から、中の炎の様子を見ながらたき火が楽しめます。送風ファンは本体操作だけでなく、お持ちのスマートフォンからも4段階の調節ができ、着火から長時間のたき火まで、炎を自在に操れます。また、大容量のリチウムイオン電池から、USBポート経由でお持ちの電子機器の充電が行えます。

各部の名称



安全上の注意 必ずお読みください

危険 人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容です。

- 本製品は風通しのよい屋外で使用してください。テント内、車内、室内など、換気ができない場所では絶対に使用しないでください。燃焼によって一酸化炭素が排出され、一酸化炭素の吸入により死亡または脳障害を引き起こす可能性があります。
- 本製品は、木材や炭を燃焼するように設計しています。液体、ジェル、プラスチックやその他の燃焼促進剤は絶対にストーブに入れないでください。
- 本製品はガソリンやその他の可燃性の液体や可燃性ガスから、少なくとも10メートル以上遠く離れた場所でご使用ください。使用中は非常に高温になり、炎の近くに可燃物があると引火する可能性があります。

- 本製品の使用中または使用直後は金属の表面が高温になり、触れるとやけどの恐れがあります。
- 燃料補給の際は耐熱手袋や器具を使用し、細心の注意を払って作業を行ってください。
- 使用中の本製品を移動させないでください。
- ご使用前に可燃物や熱による影響を受けやすいものが周囲にないことを確認してください。また、乾いた草の上など延焼の危険がある場所では使用しないでください。
- お子さまの手の届かないところで使用・保管してください。
- 必ず水平で安定する場所で使用してください。また、不安定な設置状態では使用しないでください。
- パワーパックの中の充電電池は、誤った使用や保管により火災、膨張、爆発、液漏れ、化学やけどの危険があります。これらの危険を防ぐために、充電電池が腐食しないようパワーパックを濡らさないよう注意してください。
- パワーパックの中の充電電池は、他の熱源から十分に離してください。また、強い衝撃、圧力、振動等にさらさないでください。
- パワーパックの分解・改造・充電電池交換は行わないでください。充電電池を充電できない場合は、販売店もしくは当社へお問い合わせください。
- 異臭、発熱、変色、変形などの異常が見られた場合は直ちに使用を中止してください。故障、破裂、発火、火災などの原因となる場合があります。
- 付属のMicro USB充電ケーブルが痛んだ場合は使用をおやめください。感電、発熱、火災の原因となる場合があります。

警告 場合により人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。軽傷または物的損害が発生する頻度が高いことが想定される内容です。

- 本製品に内蔵されているリチウムイオン電池は、長期間充電せずに放置すると完全に放電して充電できなくなる恐れがあります。少なくとも6ヶ月に1度は充電してください。
- 強風下では使用しないでください。また、使用中に風が強くなった場合は直ちに消火し、使用を中止してください。
- 使用中や使用後は本体が非常に高温になるので注意してください。また、周囲の状況に注意し、お子さまが近づかないようにしてください。
- 使用後は本製品が完全に冷たくなるまで絶対にその場を離れないでください。
- パラフィン加工や塗装、染色、加圧加工された木材や、合板を燃料に使用しないでください。また木材ペレット、流木、ごみ、葉や紙を燃料に使用しないでください。
- 木材や木炭を燃やすときは必ず付属の燃料ラックを使用してください。
- 樹液の多い木材や湿った木材は避けてください。過度の火花の原因となる場合があります。
- 就寝中は充電を控えるか、枕元や寝具の側などの燃えやすいものが周囲にない場所で充電してください。

注意 人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容です。

- 本体を収納する際は十分に温度が下がっていることを確認して収納してください。また、緊急時以外は本体に水をかけたりしないでください。急激に温度が変化し、本体の破損・変形の原因になります。
- 設置や収納は必ず両手で行ってください。乱暴な取り扱いがケガや本体の破損の原因となります。
- 使用により変色や歪みが発生することがありますが使用に支障はありません。
- 本体にさびが発生することがありますが使用に支障はありません。
- 本製品は防水仕様ではありません。
- 公園や河川敷などの公用地やキャンプ場などの管理地で使用する場合は各自自治体や管理者に確認して使用してください。
- 焚火や火気類の使用が禁止されている場所では絶対に使用しないでください。

■ 使用前の点検

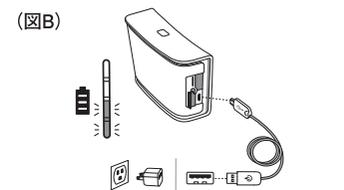
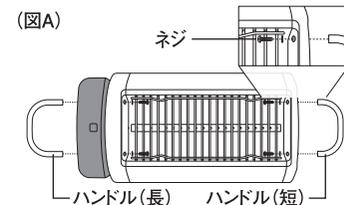
使用にあたっては、毎回必ず次のことを確かめてください。

- 破損箇所がないか
- 正常に燃焼するか

■ 使用方法

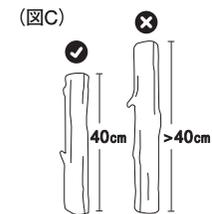
○1 セットアップ(本体の組み立て・充電)

- 1 付属のネジを使用してハンドルを本体に取り付けます。ハンドル(長)は、パワーパックのついた端部に取り付けます。ハンドル(短)は反対側に取り付けます(図A)。
- 2 本製品は、すぐに使用を開始できるように、内蔵充電電池はある程度充電されています。
- 3 電源ボタンを一回押すと、バッテリー残量インジケータが点灯し、バッテリーの残量を確認することができます(図B)。
- 4 バッテリーを充電するには、付属のMicro USB充電ケーブルを本製品のMicro USB入力ポートに差し込み、もう一方を給電可能なお持ちのUSBポートに接続します。バッテリーインジケータは連続して上に向かって点滅し始め、全体がオレンジに点灯したら、完全に充電できたことを示します。
- 5 間違っても電源ボタンを2回以上押してファンシステムをオンにした場合は、4秒間押し続けると送風が停止します。

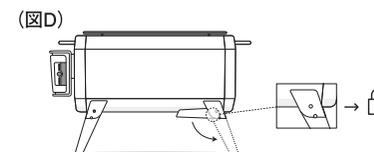


○2 着火

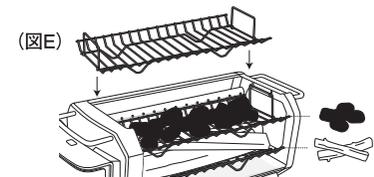
- 「燃料」とは、固体のバイオマス、例えば薪、枝、炭などを指します。本製品で液体燃料は絶対に使用しないでください。乾燥した小枝の削りくず、樺の樹皮、乾燥した小枝などは、火おこしに最適です。オーク材、カエデ、カバなどの乾燥した高密度の木材は、最も高温で長く燃えます。本製品は長さが最大40センチの燃料に合うように設計されています(図C)。
- ※燃焼室に収まらないサイズの燃料を投入しないでください。
- ※燃焼室を超えて詰め込むと、煙が発生する危険があります。
- ※濡れていたり、湿っている木材や葉を燃料に使用しないでください。不完全燃焼と煙の原因となります。



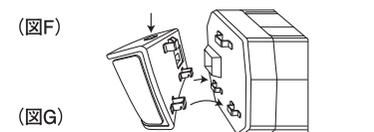
- 1 すべての脚を完全に伸ばして、所定の位置に固定します(図D)。



- 2 付属の燃料ラックを燃焼室に設置します。木質燃料の場合は下部に、炭燃料の場合は上部に燃料ラックを配置します(図E)。

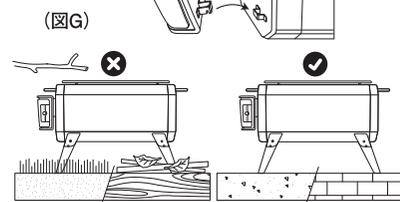


- 3 パワーパックの金属フックを本製品側面の取り付けポイントに合わせて、カチッと音がするまでしっかり押し込んで取り付けます(図F)。

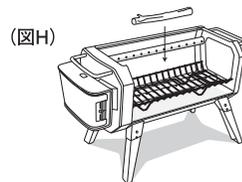


- 4 突き出した枝などから離して、不燃性の地面(石、砂利コンクリートなど)に水平に置いてください。本製品周りの地面に乾燥した枝などが落ちている場合は片付けます。

木材や草や芝生、または可燃性の表面で本製品を使用しないでください(図G)。



⑤ 小型で乾燥した燃料を燃料ラックの上に置きます (図H)。



⑥ 長いマッチやライターを使って燃料に火をつけます。固形の着火剤を少量使用することでより簡単に炊き付けが行えます。

⑦ 燃焼が始まったら、電源ボタンを2回押してファンを低速で動作させて送風します。

⑧ 電源ボタンを押して、バッテリー残量インジケータ、USB充電出力、およびBluetooth信号(最初の接続時のみ)を起動します。電源ボタンを二度押すとファンが起動し、空気の流れを制御できます。ボタンを続けて押すとファンのスピードを4段階に変化させることができます(図I)。

(図I)

	1回 	2回 	3回
	4回 	5回 	6回
			4秒
			OFF

ボタン1回押し: 電源ON、バッテリー残量インジケータON、Bluetooth ON

ボタン2回押し: ファンON・低速

ボタン3回押し: ファン中速

ボタン4回押し: ファン高速

ボタン5回押し: ファン最高速

ボタン6回押し: ファン低速モードに戻ります。

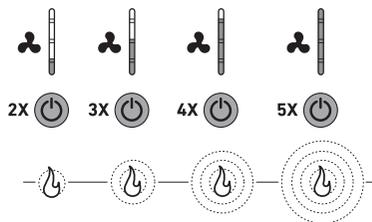
4秒間長押し: 電源OFF

⚠ 最初の燃焼の際に煙が出ることがありますが、これは正常であり、短時間の使用で収まります。

③ 燃料の追加

① 点火し、炭が出来てくると、徐々に大きい乾燥した燃料を追加できるようになります。

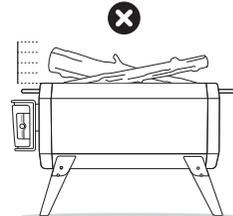
(図J)



② 電源ボタンでファンを操作し、火の強さを上げることができます。電源ボタンの上にあるLEDランプは、現在のファン速度を示します。最も高い設定は、熱が最も高くなりますが、炎が最大になるわけではありません。大きくて、穏やかなキャンプファイヤーのような炎を使用したい場合は、低速または中速のファン設定がお勧めです(図J)。

③ 燃焼が進むと、燃焼室の端まで燃料を積み込むことができます。ただし燃料室を越えて過剰に詰め込んで充填すると、燃焼が不完全になり、さらに煙が発生する可能性があります(図K)。

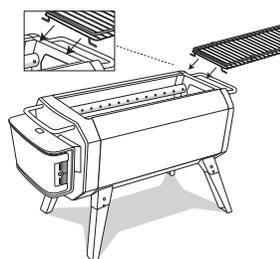
(図K)



④ 追加の燃料を、必要に応じて中に入れてください。耐熱性のある器具などを使用し、火をかきためて燃料が燃料室に収まり、また空気の流れができるようにしてください。

⑤ 火の粉から補助的に身を守るため、本製品の上部横からグリルラックをヒンジ側が先になるようにスライドさせて挿入します(図L)。

(図L)

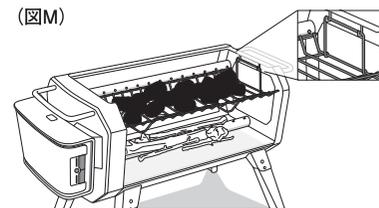


⑥ グリルラックの使用中に燃料を追加するときは、耐熱器具を使用して、パワーパックから離れるように、グリルラックをスライドさせて燃料を追加してください。燃料投入後も同様に器具を使って元の位置に戻してください。グリルラックは絶対に直接触れないでください。

④ 調理方法

① 着火剤、焚き付け、新聞紙を丸めたものなどを燃焼室の底に入れます。燃焼室内のフックを使用して燃料ラックを設置します(図M)。

(図M)



② 燃料ラックに適量の炭を入れ、長いマッチやライターを使用して、着火剤に火をつけます。

③ 炭が着火し始めたら、ファンをlow(低速)に設定してください。

④ 炭の燃焼の頃合をみて、耐熱手袋や器具を使い、グリルラックを設置して調理を行います。

⑤ 調理中にファンのスピードを低速から高速に変更することで、熱の強さを調節できます。後で炭を追加する必要がある場合は一度グリルラックを引き出し、炭を加えてから元の位置に戻します。

⚠ 燃焼室の縁やグリルラックは、使用中に非常に熱くなり、火傷の恐れがあります。決して直接触れないでください。

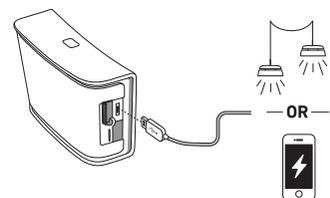
⚠ グリルラックは調理のみに使用してください。グリルラックの上に重い鍋やフライパンを置かないでください。

⑤ 外部機器への充電(出力)

① バッテリー残量インジケータは、内蔵バッテリーにどのくらいの電力が充電されているかを示します。このバッテリーは、ファンの稼働と他の電子機器への充電出力の両方に電力を供給します。注意: パワーパックから電子機器を充電すると、ファンの稼働時間が短くなります。

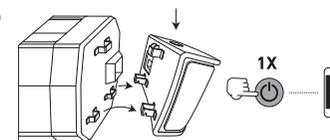
② 携帯電話やLEDライトなどの電子機器を充電するには、USB出力ポートに電子機器の充電用ケーブルを接続します。警告: 充電する機器は炎から遠ざけ、本製品の熱くなった金属部分に触れないよう注意してください(図N)。

(図N)



③ パワーパックの取り外し: 本製品を使用していない時にパワーパックを充電電池として利用する場合、上部にある取り外しボタンを押して本体から取り外します。充電する際は電源ボタンを1回押しします(図O)。

(図O)



④ 低電力モード: バッテリー残量インジケータの点滅が一つだけの場合、パワーパックは節電モードになり、ファン速度が低下し、パワーパックの出力が停止します。ファンの速度を上げたり、出力を再開するには、パワーパック内蔵バッテリーを充電します。

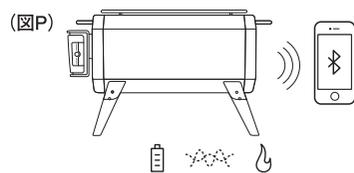
⑤ オーバーヒートモード: パワーパックが高温になると、ファンが低速になり、ファン速度インジケータが点滅します。

⑥ コールドモード: バッテリー寿命を保護するために、温度が0°C未満の場合、パワーパックへの充電を停止します。充電する前にパワーパックを屋内などの暖かい場所で温めてください。

⑦ フリーズモード: -20°C以下では動作しません。電源ボタンを押し、ファン速度インジケータが5秒間点滅した場合は、充電する前にパワーパックを屋内など暖かい場所で温めてください。

6 Bluetooth操作

①本製品用のアプリを無料でダウンロードできます。iOSとAndroid上でアプリを使用すると、炎のサイズを制御し、携帯電話でリアルタイムにバッテリー残量を確認することができます。簡単設定と使用方法については、アプリストアにアクセスし、アプリ内の指示に従ってください(図P)。

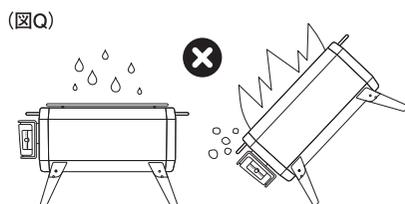


②初めてアプリを使用される場合：お使いの携帯電話が本製品を感知できるように、電源ボタンを1回押して、Bluetooth接続を有効にします。

⚠️ アプリを使用しなくても、本製品を使用することができます。ファンの調節はパワーバックの側面にある電源ボタンを使用して手動で操作できます。

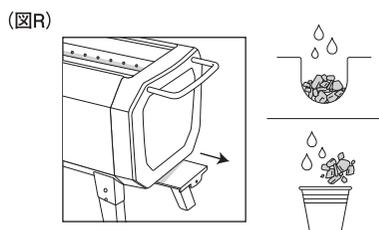
7 消火と清掃方法

燃焼室は絶対に直接水をかけないでください。まだ残っている火を水で消火しないでください。ファンの設定を最速にすることで燃料を燃やし尽くすことができます。燃えている火を取り除こうとしないでください(図Q)。



①燃料が灰になり冷えるのを待ちます。ファンを作動させることで時間を短縮できます。

②少量の残り火がある場合は、耐熱性のある手袋や器具を使用して、燃焼室の底にある灰皿を慎重に引き出します。掘り起こした穴に灰を入れ、上から水をかけて完全に消火してから土で覆うか、水を張った金属製のバケツに炭を完全に水没させて消火してください(図R)。



残り火は完全に消火してから土に埋めてください。燃え残りが原因で火事を起こす可能性があります。

③燃料が完全に燃え尽きると、本製品の金属部分は約5～10分で冷却され、収納することができます。注意：本製品が必ず冷めてから、収納を行ってください。

④手動でパワーバックの電源を切るには、電源ボタンを3秒間長押しします。

⑤完全に冷却した後に、脚を折りたたみ、取り外しボタンを押してパワーバックを取り外します。次回使用するために、取り外したパワーバックは充電しておいてください。別売りのファイアピットソーラーカバーがある場合、ソーラーパネルをマイクロUSB経由でパワーバックに接続することで、保管しながら充電が可能です。

■ トラブルシューティング(困ったときは)

○トラブル内容：他の電子機器へ充電できない

原因1：パワーバックが充電されていない。

(解決法) パワーバックを充電してください。

原因2：USBケーブルが接続されていない。

(解決法) USBケーブルの接続を確認してください。USB充電ケーブルの両端をUSBポートから抜き、もう一度さし直してください。

原因3：その他の原因

(解決法) USBケーブルの両端をUSBポートから抜いてください。3秒間パワーボタンを長押しして電源を切り、パワーバックが自動的に再起動するまでお待ちください。充電可能な状態に戻ったら、再度USBケーブルをさし込んでください。

上記の方法で問題が解決しない場合は、販売店、もしくは株式会社モンベル カスタマー・サービスまでお問い合わせください。

○トラブル内容：電源ボタンを押してもファンが回転しない

原因1：充電電池が充電されていない(ランプが点滅している)。

(解決法) パワーバックを付属のMicro USB充電ケーブルでコンピュータ等に接続し、充電電池を充電してください。

原因2：ランプが点滅していない。

(解決法) 販売店、もしくは株式会社モンベル カスタマー・サービスまでご連絡ください。

■ お手入れ方法

間違ったお手入れ方法や保管方法は本製品の寿命を縮めます。使用後や保管時は以下の点を参考にしてください。

注意：金属に水分や極端な熱変動が加わるとさびは発生します。以下は本製品の寿命を伸ばして外観を保つための注意事項です。

○パワーバック

本体からパワーバックを取り外し、石鹼水を付けた湿った布で拭いてください。本製品またはパワーバックを水没させたり、過度に濡らさないでください。

○ストーブ

本製品本体から灰を全て取り除いてください。湿った紙タオル、布、またはブラシで拭いて完全に乾燥させてください。乾燥した場所に本製品を保管してください。

■ 保管方法

○使用していないときは、本製品を乾燥した場所で保管するか、ファイアピットソーラーカバーまたは防水カバーをかけてください。雨がかかる場所や、過度の湿気ある場所に本製品を置かないでください。

○火気の近くや自動車内などの高温になる場所や極端に低音になる場所に保管しないでください。変形、発火、破裂、火災、故障などの原因となる場合がございます。

○お子さまの手の届かないところに保管してください。

○長期間(半年以上)使用しない場合は、75～50%程度充電した状態で保管してください。自然放電が進んだ状態で長期間放置すると、電圧が低下し、使用出来なくなることがあります。また、満充電での長期間の保管はバッテリーの寿命を縮める場合がありますのでご注意ください。

■ 廃棄方法

○ご不要になった使用済み充電電池は放置したり、一般ゴミと一緒に捨てないでください。

○内蔵しているリチウムイオン電池はリサイクルできます。本製品がご不要になりましたら、パワーバックを取り外し、モンベルストアにお持ち込みいただくか、下記カスタマーサービスまでお客様負担でご送付ください。本体の廃棄方法はお住まいの自治体の収集方法に従ってください。



Li-ion

■ アフターサービス

お問い合わせいただきました本製品は万全を期して製造しておりますが、万一不備な点がございましたら、お問い合わせいただいた販売店、もしくは下記の弊社窓口までご連絡ください。

製造上の欠陥による不具合の場合は無償で交換させていただきます。なお、修理、交換等の要否につきましては、弊社の裁量にて判断させていただきます。

なお、以下のような原因での破損、不良につきましては保証いたしませんのでご了承ください。

- 本製品の誤った使用方法によるもの
- 間違ったお手入れ、保管方法、経年変化による素材劣化
- 乱暴な取り扱いによるもの
- その他、製造上の欠陥以外の原因によるもの

破損時は弊社にて診断をして、修理が可能な場合はご要望により有償にて修理をさせていただきます。